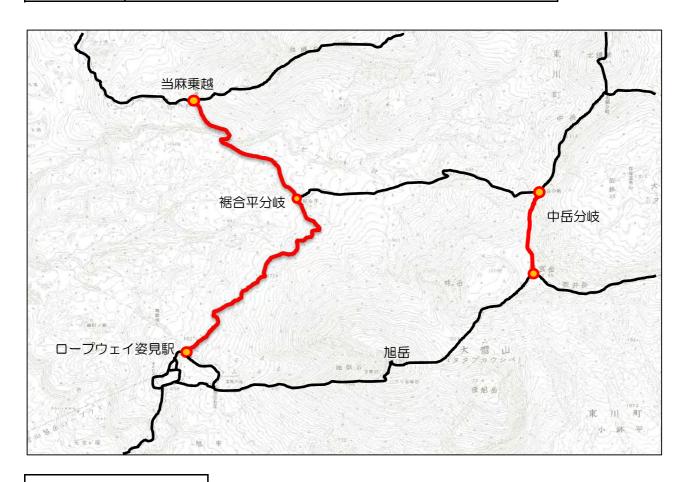
平成26年 大雪山 活動報告 合同会社 北海道山岳整備

- ・裾合平
- ・愛山渓
- ・ニペソツ
- ・トムラウシ
- ・天人峡ボランティア整備
- ・山楽舎ベアー企画ツアー
- ・登山道整備講習会

裾合平①

作業ルート 姿見園地〜当麻乗越・中岳分岐〜間宮岳

作業内容・巡視、補修作業の中で段差処理、路面処理、導流工、木柵工補修、ロープの設置回収



石組み補修



・この区間の巡視・整備を担当して2年目。昨年度は整備すべき個所が多く、一年ですべての施工ができないと判断し、流水対策の導流工やぬかるみ対策の木道など緊急性があり大きな崩れにつながる個所を施工した。 ・今年度は導流工で少なくなった水量や侵食程度、土壌の溜り方などを判断し、段差処理や路面処理の施工を行なった。

裾合平②

ガリー侵食箇所 路面処理

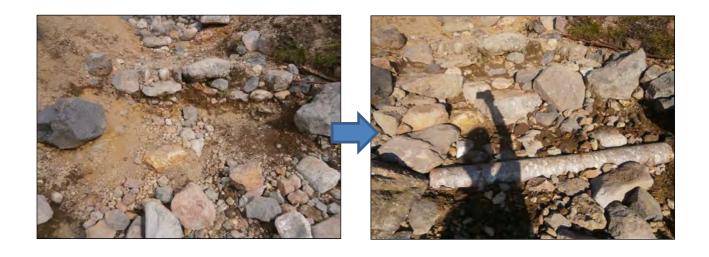


木柵工補修



裾合平③

石組み補修



中岳付近 石組み補修



愛山渓①

作業ルート	三十三曲分岐~当麻乗越	
作業内容	・巡視、刈払い、木道改修等工事、段差処理、導流工、木柵工補修	



巡視

•三十三曲分岐~当麻乗越

刈払い

・沼の平分岐~六の沼

木道改修等

・ 沼の平分岐、半月湖付近

段差処理 導流工

• 三十三曲分岐~沼の平分岐

木柵工補修

・三十三曲分岐~沼の平分岐

刈払い

機械刈りにより数年間は保つ施工になった。ただし毎年の手刈りは少々必要。



愛山渓②

刈払い後、約1年でのササの伸び。長いものでは約1m伸長している。3年毎には機械刈りが望ましい。





- 昨年度は六の沼~当麻乗越での機械刈りを行なった。

- ・今年度の施工により三十三曲り分岐〜当麻乗越間の刈払い施工が完了した。 ・ただし、上記写真のようにササは伸びが激しく、数年で登山道に被ってくる。今後のメンテナンスも必要。 ・また、施工箇所によっては法面に近いササを刈り払ったことによって登山者が法面上(路肩)を歩くようになり、植生または土壌が踏圧されてしまうことも多い。対処も必要になる。

木道改修、追加

十数基の交換、追加施工を行なった。





段差処理•導流工

9か所(約20段)の段差処理、3か所の導流工を施工。





愛山渓③

段差処理•導流工



- ・段差処理は数年前に行われた業者工事の補修作業が多かった。
- ・木柵階段が設置されているが段差高が40~50cmの箇所が多く、歩行に不自由を感じていた。搬入木材や周辺倒木を 使用し、補助的な木柵階段を追加施工した。
- ・業者施工において、導流工はほとんど設置されておらず流水侵食が続いている状態だったので、昨年に引き続き数か所に導流工を設置した。

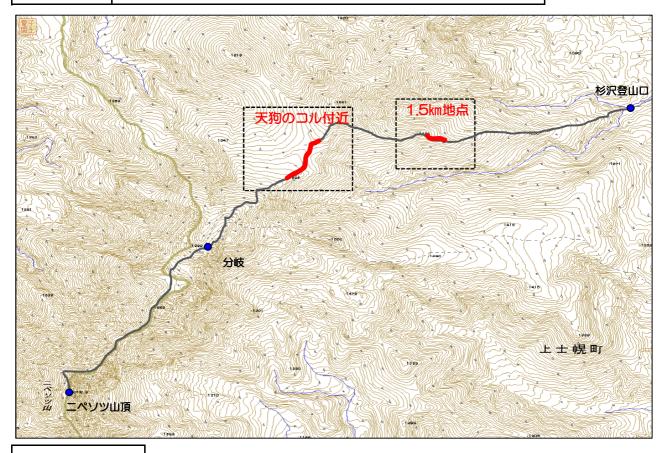
木柵補修



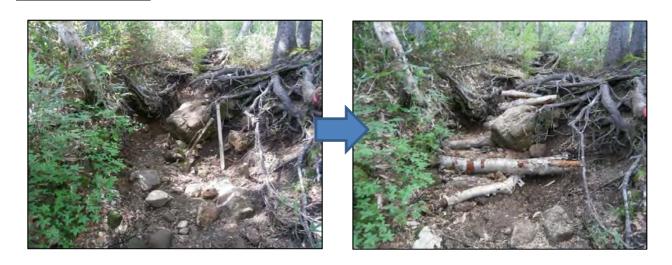
- ・既存の木柵工において、木柵端部の土壌が流水や踏圧によって侵食され土壌流出が始まっている箇所が見られた。・木柵端部から法面に向かって木を設置し、流水が正しい位置に向かうように施工した。

ニペソツ①

作業ルート	登山口より1.5km地点	天狗のコル付近
作業内容	• 段差処理、路面処理、導	算流工など約20か所の施工



1.5km地点



- ・登山口より1.5km地点は段差処理を3か所施工。 ・周辺の倒木、石材を使用。
- ・周辺の倒木、石材を使用。 ・周辺にはまだまだ施工すべき根系裸出箇所が多くある。

二ペソツ②

天狗のコル付近



- ・天狗のコル付近は約1kmの区間で流水による侵食、登山者による法面の踏圧侵食が激しい。 ・導流工、段差処理、路面処理の施工をした。 ・周囲の枯損木、倒木、または樹林帯から荷上げにより木材を確保、使用した。

トムラウシ①

作業ルート	トムラウシ…カムイ天上〜コマドリ沢までの泥濘区間(約1.5km)		
作業内容	新得山岳会の補助作業員として	・木材荷上げ・段差処理8か所(20段程度)	



荷上げ





トムラウシ②

段差処理













・施工は新得山岳会の補助として行なった。・荷上げは7月28日のボランティア作業にも参加。・段差処理は荷上げ木材、周辺枯損木、周辺石材を使用し、 ぬかるみ区間の一部、段差の激しい箇所のみに施工。

	1	ъ.	$\overline{}$
+	⅄╙	峡(1)

作業ルート	天人峡三	三十三曲り
作業内容	ボランティア整備に参加 8月22日 約25名で施工	・階段工補修、倒木処理、路面処理



木階段補修



- ・山岳関係者により、昨年に引き続き、急傾斜地の倒木処理・路面処理・階段補修を行なった。
- ・複数の班に分かれ、各補修作業を行なった。 ・昨年度は自分は階段補修を担当したが、積雪のグライド現象により施工した木柵階段が大きく崩れてし まった。今年度はその補修を担当させてもらった。

天人峡②

木階段補修





・積雪グライドを耐えるにはかなりの強度が必要になるが、この施工が耐えうるかはわからない。・昨年と違い、縦の基礎木を設置し、横断木はカスガイ、杭、法面への貫入で固定した。・来年度もメンテナンスが必要かもしれない。モニタリングは重要。



山岳関係者 約25名が参加したボランティア整備

山楽舎ベアー①

作業ルート	姿見園地からO.5km地点	
作業内容	9月7日 山楽舎ベアー佐久間氏の 「たまには山に恩返し」ツアー、施工指導	・石組ステップ&プール工の補修・段差処理



石組ステップ&プール工の補修



山楽舎ベアー②

石組ステップ&プールエの補修



- ・一日で20段ほどの石組み補修を行なった。
- ・石組ステップ&プール工の「プール」は侵食 防止として機能していない状態だったので、木 柵を追加しプールを埋めるように石材を充填し ステップとなるように施工した。
- ・これにより段差高は解消し、落下水による洗掘は防止される。
- ・流水は導流工の追加(別業務)により減少しているので侵食の可能性は低くなった。



- 段差処理(施工後)
- ・施工前は登山者は路肩部(線位置)を歩き、 植生が踏圧されていた。
- ・木柵階段を追加することにより見た目にも歩きやすい段差を作り、路肩部の歩行を抑制することができた。



- ・山楽舎ベアー佐久間さんの「たまには山に恩返し」というツアー。登山者自ら登山道を保全する企画。
- •30代?~70代まで約10名での作業。
- ・4年目になるこの企画は(実際に整備して3年目)参加者の反応がとても良いように感じます(リピーター率100%。)。天候、路面状態、気温、段取り、指導など様々な条件はありますが、一般登山者に保全を考えてもらうには良い機会だと思います。

登山道整備講習会

作業ルート	黒岳6合目~7合目		
作業内容	6月25日	約25名が参加	• 段差処理、導流工





作業ルート		姿見園地から	5 O.3km地点
作業内容	10月6日	約20名が参加	• 段差処理、導流工





作業ルート		トムラウシ温泉ス	から 約2㎞地点
作業内容	10月15日	約20名が参加	• 段差処理、導流工



